



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ニチリン

コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 難波宏成

TEL 079-252-4151

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日

平成26年9月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	23,771	12.2	2,273	66.1	2,138	25.9	1,305	86.7
25年12月期第2四半期	21,185	8.4	1,369	38.8	1,697	70.5	699	15.4

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 813百万円 (△65.2%) 25年12月期第2四半期 2,334百万円 (145.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	130.02	—
25年12月期第2四半期	77.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	40,162	19,180	40.9	1,635.07
25年12月期	39,461	19,051	40.3	1,586.06

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 16,412百万円 25年12月期 15,920百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	8.00	—	8.00	16.00
26年12月期	—	12.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年12月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭 (創立100周年記念配当)

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	5.6	4,000	13.6	4,400	10.1	2,300	7.9	229.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) ニチリン インク
(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	10,050,000 株	25年12月期	10,050,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	12,014 株	25年12月期	12,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	10,037,986 株	25年12月期2Q	8,987,986 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年6月30日）における世界経済は、米国においては、年初に寒波による一時的な落ち込みはありましたが、4月以降は雇用環境の改善を背景に個人消費が増加するなど、景気は回復傾向が続いています。欧州においてもドイツ、英国を中心に緩やかなペースで回復していますが、財政懸念のある諸国においてユーロ高がもたらす影響や混迷の続くウクライナ情勢など先行きには不透明感があります。一方、中国では過剰投資・過剰債務の是正に向けたシャドーバンキングへの規制等により、経済成長率は鈍化傾向にありますが、政府による小刻みな財政刺激策が景気を下支えしております。また、アセアン地域においては、政治の混乱が長期化したタイで景気は減速しましたが、その他諸国では景気は概ね好調に推移しております。

日本経済は、1月から3月において個人消費は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあって増加しましたが、4月以降は、その反動減により弱含むこととなりました。しかし、政府主導の経済対策による下支えや、所得・雇用環境の改善により、緩やかな景気回復が見込まれます。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は、次のとおりであります。

当第2四半期連結累計期間における国内自動車各社は、1月から3月において消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり生産・販売は好調に推移いたしましたが、4月以降は、想定されていたとおり生産・販売は減少することとなりました。なお、引き続き日本国内の生産は燃費の良い軽自動車・小型車を中心に行われ、輸出車は海外への生産シフトが続いております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比10.8%増の300万台、四輪車輸出台数は、前年同四半期比5.0%減の216万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比8.7%増の506万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、タイでの落ち込みはありましたが、北米市場における買い替え需要の継続や、中国市場が好調なことにより、前年同四半期比4.9%増の847万台となりました。

このような環境のなか、当第2四半期連結累計期間の売上高は23,771百万円（前年同四半期21,185百万円）、営業利益は2,273百万円（前年同四半期1,369百万円）、経常利益は2,138百万円（前年同四半期1,697百万円）、四半期純利益は1,305百万円（前年同四半期699百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 日本

国内四輪車市場は、1月から3月において消費税率引き上げ前の駆け込み需要もあり生産、販売は好調に推移し、4月以降の生産、販売についても小幅な減少に留まっております。また、海外顧客向け売上高につきましても、堅調に推移しております。売上高は14,505百万円（前年同四半期13,520百万円）、営業利益は613百万円（前年同四半期413百万円）となりました。

② 北米

自動車市場は、年初に寒波による一時的な生産・販売の減少がありましたが、その後は堅調に推移しており、売上高は5,697百万円（前年同四半期6,011百万円）、営業利益は205百万円（前年同四半期388百万円）となりました。

③ 中国

自動車市場は前年第4四半期以降回復に転じ、生産・販売ともに好調が続いており、売上高は4,615百万円（前年同四半期3,863百万円）、営業利益は513百万円（前年同四半期255百万円）となりました。

④ アジア

タイでの二輪車・四輪車市場は不振が続いておりますが、その他地域では好調に推移していること、また、前年6月のニチリン（タイランド）の子会社化により、売上高は4,980百万円（前年同四半期3,320百万円）、営業利益は964百万円（前年同四半期555百万円）となりました。

⑤ 欧州

欧州メーカーからの受注増加により、売上高は1,257百万円（前年同四半期700百万円）、営業利益は53百万円（前年同四半期は営業損失21百万円）となりました。

（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

日本の自動車業界は、国内においては4月の消費増税後の反動減も心配されましたが、その影響も少なく、今後も堅調な推移が見込まれます。海外においてはタイ、中東および欧州地域における政情不安など国際情勢に不透明感がありますが、その他の地域はアセアンを中心に概ね好調を維持しております。

このような環境下、当社グループの第2四半期連結累計期間の業績は、概ね計画どおり推移しております。また、下期以降も堅調な推移が見込まれることから、平成26年2月18日に公表いたしました平成26年度通期業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間において、北米セグメントにおける当社の連結子会社であったニチリン インクは、清算手続きが終了（平成26年6月30日）したことに伴い、連結の範囲から除外しております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,359,437	8,271,378
受取手形及び売掛金	8,471,691	8,003,729
電子記録債権	154,598	350,510
商品及び製品	1,632,271	1,552,046
仕掛品	2,514,224	2,397,206
原材料及び貯蔵品	1,454,104	1,625,438
繰延税金資産	301,209	404,913
デリバティブ債権	—	1,022
その他	1,224,647	1,228,559
貸倒引当金	△69,993	△52,399
流動資産合計	23,042,192	23,782,406
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,790,270	7,548,026
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,689,367	△4,495,630
建物及び構築物（純額）	3,100,903	3,052,396
機械装置及び運搬具	15,216,172	15,371,956
減価償却累計額	△11,427,555	△11,559,643
機械装置及び運搬具（純額）	3,788,616	3,812,313
土地	3,648,680	3,636,608
建設仮勘定	552,940	538,554
その他	2,794,027	2,846,658
減価償却累計額	△2,431,581	△2,475,875
その他（純額）	362,445	370,782
有形固定資産合計	11,453,587	11,410,655
無形固定資産		
のれん	966	483
その他	190,034	193,748
無形固定資産合計	191,000	194,231
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,257	3,822,955
繰延税金資産	77,699	368,819
その他	622,835	586,090
貸倒引当金	△2,240	△2,240
投資その他の資産合計	4,774,552	4,775,624
固定資産合計	16,419,140	16,380,512
資産合計	39,461,333	40,162,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,985,751	4,554,054
電子記録債務	3,606,378	3,508,587
短期借入金	153,563	191,170
1年内返済予定の長期借入金	1,549,197	1,488,001
未払法人税等	342,971	341,240
賞与引当金	74,507	188,376
デリバティブ債務	9,816	551
その他	1,586,474	2,260,062
流動負債合計	12,308,660	12,532,045
固定負債		
長期借入金	2,860,232	2,885,286
再評価に係る繰延税金負債	959,448	959,448
繰延税金負債	195,947	68,935
退職給付引当金	3,633,547	4,142,969
役員退職慰労引当金	172,790	182,830
その他	279,372	210,990
固定負債合計	8,101,338	8,450,460
負債合計	20,409,999	20,982,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,158,000	2,158,000
資本剰余金	2,083,251	2,083,251
利益剰余金	8,316,724	9,541,582
自己株式	△6,536	△6,536
株主資本合計	12,551,438	13,776,296
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,305,948	1,180,216
土地再評価差額金	1,735,632	1,735,632
為替換算調整勘定	327,841	△279,329
その他の包括利益累計額合計	3,369,422	2,636,519
少数株主持分	3,130,472	2,767,597
純資産合計	19,051,333	19,180,413
負債純資産合計	39,461,333	40,162,919

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	21,185,082	23,771,704
売上原価	17,476,893	18,752,071
売上総利益	3,708,189	5,019,632
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	641,468	619,212
貸倒引当金繰入額	17,176	△16,467
役員報酬	118,493	112,847
役員退職慰労引当金繰入額	15,816	10,040
給料及び手当	660,127	731,564
賞与引当金繰入額	67,657	79,803
退職給付費用	35,586	44,611
法定福利費	105,988	115,619
旅費及び交通費	86,676	77,703
租税公課	44,261	50,224
賃借料	65,938	71,881
減価償却費	45,178	61,278
のれん償却額	543	483
その他	434,181	787,438
販売費及び一般管理費合計	2,339,095	2,746,239
営業利益	1,369,093	2,273,393
営業外収益		
受取利息	2,907	45,932
受取配当金	22,830	23,614
為替差益	239,098	—
負ののれん償却額	866	—
持分法による投資利益	86,346	—
助成金収入	5,897	—
その他	43,305	45,495
営業外収益合計	401,251	115,043
営業外費用		
支払利息	41,856	32,136
為替差損	—	166,318
持分法による投資損失	—	27,292
その他	30,737	24,493
営業外費用合計	72,594	250,241
経常利益	1,697,749	2,138,195

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）
特別利益		
固定資産売却益	38,828	65,591
投資有価証券売却益	26,236	—
負ののれん発生益	160,595	—
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩益	—	174,057
特別利益合計	225,660	239,648
特別損失		
固定資産売却損	397	525
固定資産除却損	15,802	14,185
段階取得に係る差損	82,145	—
年金資産消失損	453,684	—
厚生年金基金解散損失	—	467,580
特別損失合計	552,029	482,292
税金等調整前四半期純利益	1,371,381	1,895,552
法人税、住民税及び事業税	405,402	693,689
法人税等調整額	62,900	△455,003
法人税等合計	468,303	238,685
少数株主損益調整前四半期純利益	903,078	1,656,866
少数株主利益	204,051	351,705
四半期純利益	699,026	1,305,161

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	903,078	1,656,866
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193,102	△125,732
為替換算調整勘定	1,114,536	△675,609
持分法適用会社に対する持分相当額	123,861	△42,186
その他の包括利益合計	1,431,500	△843,528
四半期包括利益	2,334,578	813,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,960,316	572,258
少数株主に係る四半期包括利益	374,262	241,080

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	8,917,753	6,011,739	2,605,733	2,949,634	700,222	21,185,082	—	21,185,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,602,431	4	1,257,951	370,695	77	6,231,160	△6,231,160	—
計	13,520,184	6,011,743	3,863,684	3,320,330	700,299	27,416,242	△6,231,160	21,185,082
セグメント利益又は損失(△)	413,168	388,207	255,735	555,848	△21,786	1,591,172	△222,079	1,369,093

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△222,079千円には、セグメント間の未実現損益△221,933千円等が含まれております。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	9,148,117	5,697,473	3,167,589	4,501,012	1,257,510	23,771,704	—	23,771,704
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,357,286	36	1,447,863	479,758	—	7,284,945	△7,284,945	—
計	14,505,404	5,697,509	4,615,453	4,980,770	1,257,510	31,056,649	△7,284,945	23,771,704
セグメント利益	613,766	205,593	513,501	964,924	53,651	2,351,437	△78,043	2,273,393

- (注) 1. セグメント利益の調整額△78,043千円には、セグメント間の未実現損益△78,905千円等が含まれております。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。